

立命館経済学

第二十九卷 第五号

昭和五十五年十二月

後藤文治教授退任記念論文集

内 容

後藤文治先生をお送りする言葉	小 牧 聖 徳	1
実質消費支出の統計的性質について	関 弥三郎	3
貧困化論のための覚え書	三 好 正 巳	33
転換期の住宅問題	奥 地 正	60
市民所得統計を中心とした都市圏産業連関表の 推計と若干の応用分析	鈴 木 登	85
中国における「資本主義」復活理論	小 野 進	122
中京工業地帯と工業用地問題（上）	杉 野 隄 明	154
政府の景気安定化政策について	北 野 正 一	184
スタグフレーション理論および政策に関する 一展望	河 野 快 晴 松 川 周 二	230
後藤さん「定年」と伺って	建 林 正 喜	300
経済学と私	後 藤 文 治	305
後藤文治教授略歴・主要著作目録		314

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第二十九卷・第三号

論 説

政策科学と計量経済モデル (一)……………山 田 彌
史的唯物論における生活手段の概念

——生活手段の経済学的規定の意義によせて——
……………角 田 修 一

雇用増と実質賃金率増との

同時達成策について (Ⅱ)……………北 野 正 一

研 究

現代産業と産業組織分析の方法……………山 本 幹 夫

——産業組織の再編と市場成果規準——

工場制下の労働と家族 (Ⅰ)……………湯 浅 良 雄

——イギリス一八三三年工場法の成立と家族——

書 評

向井俊彦著『唯物論と

ヘーゲル研究』…………… 鎌 坂 真

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第二十九卷・第四号

足立政男先生をお送りする言葉……………小 牧 聖 徳

レッドパージ……………塩 田 庄 兵 衛

日本資本主義の「八〇年代論」……………高 内 俊 一

地租改正と私的所有権の

性格について……………後 藤 靖

最適通貨圏論考……………清 水 貞 俊

三月前期のプロイセンにおける

「社会問題」と社会政策および

中間層政策の展開 (四)……………川 本 和 良

国際的分業について……………岩 田 勝 雄

地主的土地清掃と

南部民衆運動の交錯……………藤 岡 惇

日本銀行金買入法小論……………伊 藤 正 直

足立教授の学問について……………後 藤 靖

立命館在職三十二年の回顧……………足 立 政 男

足立政男教授略歴・主要著作目録

発行所 立命館大学経済学会